

いのちまもる・憲法いかす

10.23
国民集会

PROGRAM

文化行事 12:30 ~ 13:00

コント集団 ザ・ニュースペーパー

国内外の政治、経済、事件、芸能…モロモロの社会情勢を笑いに転換すべく結成したコントグループ。表現力豊かな役者が演じる様々な人物のコントに、笑いながらニュースの裏に隠された社会の本質が見えてくるかも。

出演



山本天心



浜田太一

集会 13:00 ~ 14:20

- (1) 呼びかけ人挨拶
- (2) 各分野からの発言
- (3) 国会議員挨拶 など

国会請願デモ 14:30 ~

「いのちまもる・憲法いかす 10.23国民集会」 への参加を呼びかけます

「いつでも、どこでも、誰でも、必要な時に、安全・安心の医療・介護が受けられる」ことは、国民の最も切実な願いであると同時に、憲法で保障された日本国民の権利です。

しかし政府は、「持続可能な社会保障」を理由に消費税増税を強行する一方で、医療・介護大改悪の「医療・介護総合法」を通常国会で乱暴に成立させました。国民のいのちと健康に大きく関わる重要法案19本を十把一絡げにまとめた総合法案は、法案の根拠が崩れて厚労大臣が謝罪・撤回を繰り返す、前代未聞の破綻した内容にもかかわらず、「医療難民」「介護難民」が急増するという多くの反対の声に背を向けての強行でした。

今後も社会保障解体政策に突き進む政府は、混合診療解禁や自己負担増大でいのちの格差を拡大し、国保の都道府県化で給付の抑制も狙っています。その一方で、2015年10月にはさらなる消費税10%への増税を検討しています。また、戦後70年近く守り続けた戦争をしない日本を、「戦争する国」へと変える道に大きく足を踏み出しました。私たちは以下の4点を願って実行委員会を結成し、多くの市民・団体に呼びかけ、政府に働きかけることにしました。皆様のご賛同・ご参加をこころから呼びかけます。

- 1 憲法をいかし、いのちと人権が大切にされる社会保障の充実を
- 2 いのちの差別は許さない！医療・介護の営利化反対！
—医療介護総合法の具体化阻止、国保の広域化反対、混合診療拡大反対—
- 3 医療・介護からの国民締め出し反対！入院給食の負担増反対
- 4 医師、看護師、介護職員等の大幅増員・処遇改善

2014年8月

呼びかけ人
(50音順)

伊藤 真美 (医療法人社団 花の谷クリニック院長)

川島みどり (日本赤十字看護大学客員教授)

本田 宏 (済生会栗橋病院院長補佐)

10.23 KOKUMIN SYUKAI
in HIBIYA YAGA
ONGAKUDO

